

フラメンコ を楽しむ人のコミュニケーションペーパー

Farruca



Vol.9

2008年3月20日発行



自主ライブを 企画しよう!

——フラメンコと向きあう新たなステップへ



フラメンコ寄り道手帖⑩ **CASA DEL BUENO**

旬モノ バイラオーラ『三枝 麻衣』

ファルーカ体験レポート **カンテの個人レッスンに挑戦!**

読者ランキングIN FARRUCA

「今、一番欲しいフラメンコグッズは?」

誰にも聞けない素朴な疑問 **アモール・デ・ディオスってどんなトコ?**

スペインの味・超カンタンレシピ **エビのニンクオイル炒め**

LA BUENA PELICULA **ボルベール〈帰郷〉**

エミリーちゃんのウノ・ドス・トレス **メニューをおぼえよう!の巻**



ファルーカでお買物 **Farruca Select Shop**

Plaza de Farruca **ライブ情報&プレゼント**

Take Free

いつかはソロで踊りたいフラメンコ。でも、それってフラメンコという大海に一人放り出され、泳ぎだけの力で対岸まで泳ぎきるようなもの。コンパスという泳ぎ方の基本は教わったけれど、どうやって波にのり、呼吸していったらちゃんと岸まで泳ぎつけるの？

今回、ソロ初挑戦の5人を含む8人のバイレによる自主企画ライブ“OLAS PEQUENAS”（08年1月13日カフェ・ソナンタ）を密着取材！

自主ライブを企画しよう！

Photo by 若杉 燎磨

ライブと発表会は違う！ —ライブ成功への秘訣

フラメンコ、もっと楽しく踊りたい！1年おきの発表会、レッスンに通うモチベーションを維持したい……などなど、自主企画ライブに寄せられる思いはさまざま。

しかし「フラメンコの」ライブとあつては、思いつきとノリだけでは成しえないのも事実。教室の発表会では、振付けから伴奏との打ち合わせまで、全てにおいて頼れる先生がいてくださるが、「自主ライブ」には先生がいない。まず、伴奏をお願いするプロのギタリストやカンテとの打ち合わせができる技量が必須だ。自分が踊る曲の構成をきちんと説明できるようにしておこう。

そして伴奏はぜひ、プロのギタリスト、カンタオール（カンタオーラ）にお願いしよう。リズムに完璧な自信がある人はともかく、素人の私たちが踊る場合は、どんなに練習しても本番は緊張してアガってしまう。ステージが総崩れにならないよう、舞台でしっかりとリズムを刻んでくれるプロにお願いするのがベスト。クアドロ形式（踊り手、歌い手、ギタリスト全員が舞台上に出ている形）で、安易に「全員パルマ」に手を出すのもリスクが高い。きちんと叩ける人だけが、パルマを叩こう。

今回のライブでギターを弾いてくれた犀川大輔さんは「発表会で踊った



曲のMDで練習している人が多くて、その音じゃないとダメ、という人がいますね。本当にその音じゃないとダメなのか、お互いに探っていく中できちんと曲を理解したり、応用が利く人ならば、僕も自分のファルセータを弾いたりします」とのこと。

そして、舞台の成否を決めるのは、まさにライブの参加者一人ひとりと。出演者数が少ないだけに、ステージの反響がダイレクトに自分に返ってくる、結構コワイ世界だ。技術云々より、あなたに舞台を引っ張る力、客席へ問いかける力があれば、ライブは必ず成功する。教室での発表会のように、習った振り間違えずに踊ることをめざすのではなく、曲に耳を傾け、自分の内側から溢れ出してくる「表現したい何か」を臆せず、踊りに託してみよう。それが客席に伝わったとき、観にきてくれた家族や友人、会社の同僚たちは「いい舞台だったね」と満足してくれるはず。

会計、受付、チラシづくり

—自主企画ならではの仕事

自分の踊りだけに専念できないのが自主ライブ。まずは、伴奏を誰にお願

いするのかが、音合わせやリハーサルの設定、そのためのスタジオ予約、本番の会場探し、会計、チラシ・チケット作り、当日の受付・カメラなどお手伝いしてくれる人を確保すること等々。しかし、こうした仕事を皆で分担することで「つくりあげていく楽しさ」が実感できるのも、自主ライブならではの醍醐味。

今回、「OLAS PEQUENAS」を主宰した堀未敵さんはバイレ歴9年。タブラオや、他の自主企画ライブにも出演した経験を持つ。「初めてソロライブを企画する場合は、自主ライブの経験者に参加してもらおうと伴奏者との連絡や会計、当日の手順、舞台構成のことなどいろいろ教えてもらえ、参考になります」という。一人の人に負担が集中しないよう、伴奏者との連絡調整、会計、当日の雑用（スタッフの手配）、チケット・チラシ作りなど、できるだけ仕事は分担しよう。

リハーサルの回数は、参加メンバーの技量による。ギタリストやカンタオール（カンタオーラ）との音合わせがスムーズならば、2、3回で大丈夫だが、曲と踊りが合わない場合は、回数を重ねることになる。今回は4カ月前からスタートし、合計8回のリハを行ったという。

また、各人の踊りを仕上げるのに夢中で見落としがちなのが当日の舞台構成。全員でセビジャーナスを踊る場合は、組み合わせや立ち位置の確認、最後のハケをカッコよくブレリアでしめるなら誰が合図を出すのか、それぞれの振りの確認、退場の仕方など、本番前日のリハになって気付くケースが多いので、前もって構想を練っておくと



本番3日前～当日の流れ

* 本番3日前



本番3日前のゲネプロ。
直前までダメ出しが続く。



ラストで踊る
セビジャーナス。
立ち位置を確認。

* 当日



いよいよ当日。
カフェソナンタにて
会場オープン。
ドリンクサービスも。



ここまできたら、あとは楽しく踊ろう！



約100人のお客さんが
入り、客席も満席状態。



やっと終わった！
「よかったよ～。すごく楽しそうだった」



無事終了でホッ。
見に来てくれたみんな、
ありがとう。

今回、カンテを唄ってくれた大淵博光さんは「僕らがやりやすい舞台というの、踊りも含めて一緒に音楽をつくっている状態のとき。唄や曲を『踊りにつけてあげる』のではなく、アンサンブルとして成り立つ状態がいいですね。舞台の上で助けてあげよう、とか、助けてもらっている、という関係はキツくなる」という。そして「足のテクニックより、（踊りが）音楽的かどうか、ということを大事にしてほしい」とアドバイス。

ギター、カンテとのアンサンブルをめざして！



ソロライブは参加メンバー一人ひとりの問題。自分一人で踊りきるまでの道のりは孤独だが、やり遂げた後には「習い事」のワクワクを越えた、フラメンコの新しい地平が広がっているはず。
(取材・文/恒川 彰子)

SCHEDULE

本番までのスケジュール

8月	・初ソロ組自主練 (1、15、22、25日)
9月	・初ソロ組自主練 (5日) ・リハ (ギター付き/7～8日)
10月	・初ソロ組自主練 (3日) ・リハ (ギター付き/5日) ・リハ (ギター付き/19～20日)
11月	・リハ (ギター・カンテ付き/13・16日) ・リハ (ギター付き/19日)
12月	・リハ (ギター・カンテ付き/11日) ・初ソロ組自主練 (15日) ・初ソロ組自主練 (16日) ・リハ (ギター・カンテ付き/17～18日) ・初ソロ組自主練 (22日)
1月	・リハ (ギター・カンテ付き/4～5日) ・初ソロ組自主練 (9日) ・総合リハ (10日) ・初ソロ組自主練 (12日) ・本番！！ (13日)

自主ライブ いくらかかる？

①当日かかるお金

約 30 万円

(ゲネプロ、会場代、伴奏代、
スタッフ弁当、雑費)

②個人でかかるお金

- リハ (ギター・カンテ付き)
1回参加 5～6千円
- 自主練習 (スタジオ代)
1時間 530～1000円
- 衣装・小物 (購入)
5～7万円

※①はライブ出演者数によって個人の負担額が増減します。
また、チケットを販売すれば、その分収入に。
※②衣装は、フラメンコ友だちから借りる手もあり！

カンティニーヤを踊った

脇田しのぶさん

曲を聴いて踊る楽しさを実感



ソロ・ライブをやるうーと決めたのはよかつたんだけど、初めてギター、カンテと合わせてみて、プロの人に伴奏してもらおうのってすごいプレッシャー。リハの前日はいつも眠れなかったです。でも、ここでやめたら又、後戻り。本番2週間前になって、やっと唄(曲)を聴きながら踊るのが楽しくなってきました。

ふだんのレッスンは週1回。今回は、それに加えてリハや自主練を月2〜4回やりました。踊ったカンティニーヤは、ベニート・ガルシア先生の振付けです。教室で使っている曲をギターさんに聴いてもらって、こんな感じをお願いします、と。でも、全部は合わないから、あとは踊ってギターに合わせてもらいました。

プロの人の踊りは、唄にそって流れている。私は、振りやブツ切りで踊っているようなところがあって、今回のライブを経験して、きちんとギターやカンテの音を聴いて踊ることの大切さ、楽しさを学びました。

ライブには母や姉、おじとおば、フラメンコ友だちが来てくれました。ピアノなど、小さい頃からいろいろ習い事をやってきた私ですが、飽きっぽくて続かなかった。唯一、続けているのがフラメンコ。それがなぜかは分からないけれど、仕事が大変な時でも毎週レッスンは行こうと思う。気になる踊り手のライブや公演も積極的に観に行きます。そういうことも、自分の踊りや表現の糧になっているのかもしれない。(バイレ歴6年/ベニートガルシア・フラメンコスタジオ)



ガロティンを踊った

金森佳美さん

挑戦できることは今、やっておきたい



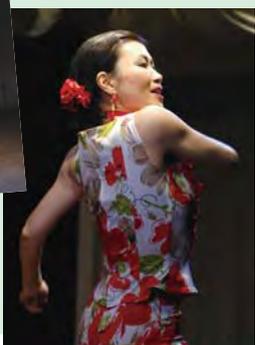
今まで教室の発表会には3回参加し、ファンダンゴ、アレグリアス、ガロティンを踊りました。「ソロ・ライブをやる」と決めた最初は「私なんか人前で踊っていいのかしら」というのが本音。でも、途中で投げ出す訳にはいかない。はじめのうちは責任感で来ているほうが強かったかなあ。

一人でスタジオを借りて自主練もしましたが、孤独ですよ、ソロを踊るって。頼れるのは自分だけ。だからこそ、参加する皆との練習はすごく楽しかったです。不安な箇所を一緒に考えてくれたり、どこがズレてしまっているのか、指摘してもらったりして。

ガロティンは、曲自体が弾く人によってもそれほど変わらないので、ギターとカンテの方に振付けの構成だけお話しして、あとはギターに弾いてもらいました。犀川さんのギターに慣れるまでは、ずーっとコンパスを教えて踊って(笑)。本番1カ

月前の練習で、犀川さんから「どういうリズムで踊りたいのかがちゃんと伝わってくる」といわれ、ホッとしました。自分一人だけで(靴)音を出すということも、初めてきちんとできたかも。

学生を卒業すると、仕事以外の場で皆と一緒に何かをやるう、ということが少なくなりそうです。自主練もリハも、とても楽しい時間でした。私は仕事をしてた時、趣味の時間も持てない位ずっと働きつめだったので、ゆとりができた今、やりたいこと、挑戦できることは今やっておかなければ、と思っているんです。フラメンコもそのひとつです。(バイレ歴5年/スタジオ・メスキータ)



フラメンコ 寄り道手帖

⑩



大人数にはテーブル席を。



CASA DEL BUENO

「スペインBAR（バル）を伝えたい！」
CASA DEL BUENOははつきりとしたコン
セプトを掲げる店だ。
バル谷のと真ん中、シネマライズの並び、
バルコパート3のはず向かいに一昨年の10
月にオープンした。
スペイン国旗を目印に地下へ続く階段を
下ると、高い天井の広々としたバルが現れ
る。大人の雰囲気のおしゃれなバルなのだ
ある。細部にわたりにこだわったインテリ
アは、見ていても楽しい。
タパスの種類が豊富で、季節限定の素材
を楽しむメニューも用意されている。
「スペインで食べ歩き、研究した」メニ
ューの数々。地方色豊かな料理が取り揃えら
れており、どれにしようかと迷うほどだ。
酒の種類もいろいろ選べる。シェリーに、
カヴァアに、スペインワインやスペインビ
ール。バルに欠かせないワインやビールのカ
クテルも用意されている。特筆すべきは常
時360本ものスペインワインの在庫を持
つワインセラーだ。客が自らワインセラー
に入り、あれにしようか、これにしようか、
迷いながら選ぶことができる。値段も表記
してあり安心、希望があれば解説もして
もらえる。なかなか楽しい趣向である。
食事をゆつたり楽しみたいときや、大
人数で予約したい向きには奥のホールのテ
ブル席がおすすめ。また、コース料理や飲
み放題メニューもある。本場バルの方式だ
けにこだわらず、日本人に使い勝手のよい
ところは残しているのだな、と思う。
そして、お楽しみのもうひとつは「フラ
メンコライブ」。いわゆるフラメンコ愛好
家たちの手によるライブが、平日におこな
われている。
フラメンコを踊りたい、演奏したい、と
いう人達に利用してもらいたい、という。
スペイン利用代金は不要である。バルが活
気つくことはまちがいないし、「みんなに
フラメンコを見てもらいたい！」「がんば
ってライブをやるうー」という人達の役に
立てばうれしい、という発想だ。出演に
ついては応相談。このシステムを利用して
いろいろと企画を立てるのも面白そうであ
る。
スタッフも元気で明るく気持ちよい。声
をかけ合い「バル」の気分を盛り上げる。
そもそも、スペインのバルは人々のコミュ
ニケーションの場だ。昼に夜に、人々がやっ
てきてカフェを飲み、酒を飲み、食事も楽
しむ。バルの活気を創っているのは、「人」
である。
CASA DEL BUENOは、店を盛り上げ
るのは「人」であることを知っている「楽
しんでもらいたい」という、「意気」を感
じるバルなのである。

■DATA

CASA DEL BUENO

〒150-0042
東京都渋谷区宇田川町13-16
コクサイビルA館B1F

Tel 03-5784-0663

●営業時間
ランチ 11:30 ~ 15:00
(L.O.14:30)
ディナー 17:00 ~ 26:00
(L.O.25:00)

●休業日 元日

●アクセス 渋谷駅徒歩5分

姉妹店 **CASA DEL GUAPU**
〒171-0021 東京都豊島区西池袋 3-30-3 西池本田ビル1F
Tel 03-5979-2371



自家製チーズと
アボガドのピンチョス
473円



マッシュルームの
生ハム詰め鉄板焼き
600円



自由に入入りでき
るワインセラー。
360本のスペイン
ワインが並ぶ。



タコの炊き込みご飯
1313円



本日のおすすめパスタ
500円



今宵のライブは
PATIO SEVILLA
の面々。
店内も満員。



今回の旬：『三枝 麻衣』

迷わない踊り支えるのは、 舞台に立つ素の自分

麻衣さんのステージはいたってシンプルだ。余分な装飾が一切ない。フラメンコを知るのに言葉は要らない、ということに改めて思い出させてくれる。饒舌でない彼女は、一心に踊るその力強いリズムと絶妙な間合いを通して、観る人に多くのことを問いかける。

麻衣さんの場合、もの心ついたときからフラメンコは日常の中にあった。

正式にフラメンコシューズを履いてレッスンを始めたのは10歳のとき。だが、保育園の頃から熱が出て登園できない時などは、母・鈴木真澄が教えるフラメンコスタジオへ行って過ごした。「フラメンコが、自分の中で一番やりたいことかって訊かれると、わからない。でも、他のことに較べたら『やりたいこと』なんだと思う」と話す。「母がフラメンコをやっていたら、私はやっていない。これは事実」。

元々、高校へは行かずスペインへ留学するつもりだった。だが、中学校が面白くない。勉強も、先生も、友だちも。中学校へ行くことはそんなに大事なことになるのか。考えた末「このまま日本で過ごすのは時間の無駄だと思ったので」予定を早め、中学2年、13歳の時単身スペインへ。むこうでのフラメンコのレッスンは楽しかったけれど、コカイン中毒者やスリが街中にあふれるマドリッド。半年で日本に帰りたくなった。10カ月の滞在を経て、帰国後は同じ中学校に戻り、高専に進学した。

初舞台は10歳の時、フラメンコ協会主催のフラメンコ・フェスティバル91。高専卒業後は自然とフラメンコの道へ進んだ。母が率いる舞踊団のディナーショーにも19歳のときからレギュラー出演。日本フラメンコ協会新人公演では、99年に努力賞を、04年には自らの振付けで奨励賞を受賞した。

あの力強いリズムの源は？「私は作品系の踊りがダメなんです。バレエとか興味ないし。自分の振付けは、唄とギターを聴いて、そのメロディーや雰囲気にあった振りにするよう心がけています。小さい頃から楽器など音の出るものが好きだったので、その曲が何拍子なのかっていうところからは曲をとらえない。10歳の時から、プレリアの頭に入るのに数を数えて入るということはなかったです」と話す。

母・鈴木真澄、兄・三枝雄輔、祖母・鈴木高子とともに親子3代で踊る「ファミリア・ラマス」は有名だ。「他人と共演する舞台は、良いことも悪いこともその振幅が50くらいだとしたら、家族とやる舞台はその針の揺れが100以上。すごく楽しい反面、すごく頭にくること。だって、家族とは何度もリハーサルしているのに、何で打ち合わせどおりにやらないのっ！って喧嘩になっちゃう」。

「私は、舞台の上と日常が同じ感覚なんです。舞台の上で、あえて創りあげるという感覚がない」という。スペインにはほぼ毎年行き、自らの振りを磨く。幼い頃からさまざまな表舞台に出てきたにも関わらず本人曰く「私はできるだけ目立たないところで、自分のフラメンコを思いっきり踊りたい」。

各地のタブラオで活躍する一方、母が主宰するスタジオやカルチャー教室で教えるもする。「教えるのって難しい。私は、楽しいだけではフラメンコは踊れないと思う」。それをどう伝えていったらいいのか。

いつまでも自由に踊れる身でありたいと願う、無欲な26歳。

(取材・文／恒川彰子)



Mai Saegusa



フラメンコスタジオ・マジョール

杉並区高円寺南1-7-3
山手杉並ビルB1F
TEL 03-5377-7788
<http://www.mami-mayor.com/>



カンテの個人レッスンに挑戦!



今回の体験者は、カンテ経験ゼロという成清さん。まずは、彼の初レッスンまでの経緯を紹介しよう。

「唄うことが好きだから」という理由だけで、いきなりカンテを志すヒトは早々いないだろう。が、しかし、成清さんはそんな無謀者の1人であった。普段からフラメンコの曲に慣れ親しんでいるわけでもなく…なのに、ある日知人に「ボランティアの踊りで、フラメンコ曲を唄ってほしい」と頼まれたから、さあ大変! 本番まで約1ヵ月余り、誌上でのカンテ個人レッスン体験に緊急参加と相成りました…。



Profile

森 薫里(Kaori Mori)

1991年より踊りを榎尚美氏に、翌92年より唄をエンリケ坂井氏に師事。93年、97年に渡西。マドリッド、セビリア、ヘレス・デ・ラ・フロンターレで計2年の留学生活を送り、その間に地元イベント等にも出演。2001年には、日本フラメンコ協会主催新人公演において入賞。現在は各地タブラオ、イベント等に出演する傍ら、後進の指導にあっている。

森薫里カンテクラスの
詳しい情報はこちら → <http://kaori.bz/>



1 向かい合って座ることさえ、少々照れてしまいます…



2 歌詞カードから目が離せないというもどかしさが



3 間近で体感するプロの声に改めて感動～(している場合ではない)



4 手と足がどうにも自然に打てない…



5 座って唄うって、想像以上に難しい!



6 やっと笑顔～レッスンの空気に慣れてきた?



7 どんなレベルの生徒でも手は抜きません!



8 だんだんサマになってきた?!

そ

んな、波乱(?)のレッスン依頼を快く引き受けてくれたのが、プロ・カンタオーラの森薫里先生。普段の個人レッスンでは、事前にレッスン希望者の要望を聞きつつ、そのヒトに合った曲を指導するといふプロセスにも関わらず、今回はイレギュラーながら、こちらが持参した曲でリクエスト。「初めてセビジャーナスに取り組むには難しい曲ですね(笑)」その曲とは「パサ・ラ・ビタ」である。

ドキドキのレッスンがスタート!

知人から渡されたテープをほぼ耳コピーして、自主練習してきたという成清さんだが、「成清さんには、このキーの方が唄いやすいはず」と、まず音程からダメ出し。知人から唄を頼まれるだけあって、本来の声はクリアなはずの成清さんだが、先生を目前にしての緊張と、スペイン語の発音の難しさに、思うように発音できず悪戦苦闘。手元の歌詞を読み進めるだけで精一杯という超ヒギナースタートにも柔軟に対応してくれている先生に、あらためてプロ意識の高さを感じるのであった…。

1人で唄うことの難しさを噛み締めながら

発音から発声に至るまで、1小節ずつの丁寧な指導が続き、先生の力強い声に後押しされ、だんだん声が出るようになるも、「では1人で唄ってみよう」という次のステップでは、どうしても途中で曲が途切れてしまう。思えば、普段の練習では、常にテープの中のカンタオールが曲を誘導してくれていた。でも今は違う。先生のバルマと自分の声だけがこだまするといふスタジオの雰囲気さらに緊張はピークに…。

自分でリズムを刻みながら

バイレ経験のある読者なら、セビジャーナスにしろ、曲のコンパスを意識して踊るのは当然。カンテもまた、本来はコンパスを理解した上で唄うことが前提である。とはいえ、コンパスの存在さえ意識することなく、ただテープに合わせて歌詞をたどることを繰り返してきた成清さんにとっては、手と足を打ちながら声を出すということさえ、ハイレベルに感じられる。「最初は難しいかもしれないけど、リズムを正確に刻むことで、声の抑揚と息継ぎの場所とか、全てがもっとスムーズになるから」そんな先生の言葉に現時点では反応できないものの、1時間のレッスンが終わりに近づくころには、3拍子が自然に体に入り込み、バルマの音を外すことがなくなった変化には驚きである。

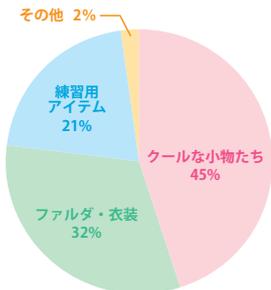
「スペイン語の発音に始めてこずけてしまっって、自分の声まで意識する余裕がなかった…」と、準備不足で臨んだレッスンに後悔しきりの成清さん。唄い方にクセもないし、練習すれば、本来の声を生かせるはずですよ」という先生の心やさしい言葉に救われた、初レッスンでありました。

さて、1ヵ月後に本番を控え、本日のレッスン成果はいかに?!

(取材・文/福田陽子)

今号のお題

「今、1番欲しいフラメンコグッズは？」



総評

「1番欲しい」というタイトルにもかかわらず、皆さん美用的なアイテムを選んでおられるところ、レッスン生たる謙虚さを感じました。小物を挙げる方が多かった一方で、印象的だったのが、ひとときわごージャスな印象の「パタ・デコラバ/いつかはパタ」はレッスン生の合言葉のごとく～あの華やかなファルダさばきは、パイレを志す女性たちの憧れのよう。ファッションに負けない踊り、踊りに負けないファッション。レッスン生にとっては永遠の課題であります…。



1位 踊りをグンと引き立てる「クールな小物たち」



「パリージョ」

素材によって音が違うことを知り、自分に合ったパリージョがほしくなりました。(Nさん) / レッスン開始時にセット購入したものが、どうも気に入らなくて…(Mさん他多数)

「アパニコ」

練習用のアパニコしか所有していないので、レッスン使いや装飾が派手めなのが欲しい。(Hさん他)

「マントン」

発表会用のゴージャスなのが欲しい。(Tさん) / 普段使いもできそうなシンプルなもの欲しい。(Kさん)

「メイクセット」

手持ちの化粧品ではなかなかフラメンコ用の顔にならない。肌にもやさしい舞台用メイクキッドを探しています。(Oさん)

次回は

『フラメンコ仲間(レッスン仲間)にヒトコト申す!』

日々ともに汗を流し、切磋琢磨しあう大切な仲間たちに言葉を送るとしたら? 感謝の言葉でもちよとした不満のヒトコトでも、なんでも受付中/普段、メンド向かってはなかなかいえないヒトコトを当コーナーにてカミングアウトしちゃいましょう。もちろん、編集部外、秘密は厳守致します!

● 回答はこちらまで <http://www.flamenco-farruca.jp/>

2位

やっぱり華やかな「ファルダ・衣装」



「マーメイドファルダ」

フレア以外、まだ購入したことがないので、試したい(Kさん他) / 少々、ふくよかな私ですが、似合うかな? (Aさん)



「サバトス」

ちょっとプロっぽい感じのオシャレなサバトス。(Cさん) / 初めてのサバトスがベージュな黒で、2足目も黒を購入。そろそろ他の色(ベージュ)がほしいこの頃。(Hさん他)



「パタ・デコラの衣装」

フラメンコ歴も10年。最後はやっぱりパタで踊りたい! (Tさん) / やっぱり憧れの衣装といえば、パタ。ウェディングドレスもパタにしたいくらいです。(Nさん)

3位

日々の修練あるのみ「練習用アイテム」



「CD&DVD」

定番曲がひととおり収録された、唄フリ解説入りのDVD。できれば全編日本語(字幕)がいいなあ。(Cさん) / 色々なカンテの方が競演しているようなCD。同じ曲でも唄い手によって、印象が違うことを最近知りました。(Mさん)



「携帯プレイヤー」

レッスン時の録音に最適なプレイヤーが欲しい。AV機器に弱いのでなかなか選べません。(Tさん他)



「自宅練習用のコンパネ板」

防音効果もありつつ、音も確認できるというフラメンコ向けの優れモノを探しているところ。(Sさん)

番外

「カホン」



・ライブを観に行った時に初めてカホンの存在を知り、気になってます!(Tさん)
・コンパスをうまく刻めるようになりたい。(Sさん)

誰にも聞けない

素朴な疑問

for Beginners

アモール・デ・ディオスってどんなトコ?



Q

スペインにてフラメンコ短期留学を考えている私。雑誌やネットでは数え切れないフラメンコ学校が紹介されているけど、どうせ行くなら、首都マドリードで、憧れの「アモール・デ・ディオス」でレッスンを受けたい! プロを目指していない私には、それって無謀すぎる?!

A

1953年の設立以来、多くのトップアーティストを世に送り出し、現在も世界中のフラメンコアーティストたちが集う、フラメンコの聖地と言っても過言ではない「アモール・デ・ディオス」。各スタジオでは、パイレをはじめ、ギター、カンテ、スペイン舞踊など様々なクラスのレッスンが行われ、総受講生は常時1000名近くとも。講師陣も一流マエストロが随時名を連ねています。普段から日常的に有名アーティストが出入りしているという、いかにも「プロ志向」なアモール・デ・ディオスだけに、素人には敷居が高そうなイメージがありますが…。

マドリードの街角に点在するフラメンコアカデミア同様、アモール・デ・ディオスもまた、「習いたいヒト拒まず」で、受けたいクラスのレッスンを誰でもいつでも受講できる、オープンな稽古場です。

雑誌等メディアでは、スペインの代表的な「フラメンコ学校」として度々紹介されていますが、日本の感覚でいえば、むしろ「フラメンコスタジオ」と言った方が適切かも。訪れたレッスン希望者は、それぞれ掲示板等でクラススケジュールを確認し、受けたいレッスンを自らでセレクトして、直接クラスに向かうという自由な雰囲気。当然、初めての場合はまず見学をさせてもらい、自分のレベルやニーズに合ったクラスを選択する方がベターです。ただ、そこまでのやりとりは当然スペイン語なので、最低限の会話能力は必要でしょう。さて、そんなアモール・デ・ディオス内の様子を少し。やはり、

名だたる有名スタジオだけあって(クラスもレベル設定はされているものの) 上級になればなるほど、生徒のレベルも高い。プロを目指すべく、またフラメンコを極めるべく並々ならぬ情熱を抱えて世界中から集まってきたレッスン生の気迫に、中途半端な気持ちで飛び込むとヤケドするかも? ある日、ふっと教室の後ろに目をやると、そこには世界的なパイレの〇〇〇が同じレッスンに参加していた! という、興奮のエピソードも数知れず…。と、ここまで書くと、ますます敷居が高くなってしまいが、「スペインに来たからにはアモール・デ・ディオスで学びたい」という志があるならば、まずは気軽に、足を運んでみてはどうだろう。

映像でしか目にしたことのない、憧れのアーティストたちを身近に感じるチャンスは誰にでもある! のです!

アモール・デ・ディオスの公式サイトはこちら <http://www.amordedios.com>
(スペイン語のみ)

映画に見る「アモール・デ・ディオス」

カルロス・サウラ監督の「カルメン」には、(撮影当時の) アモール・デ・ディオスが登場します。残念ながらその後、移転を繰り返し、現在の建物と映画に出てくるスタジオとは所在地こそ違うものの、アントニオ・ガデアが踊り、パコ・デ・ルシアがギターを奏でたスタジオの光景と雰囲気は、今もそのまま残っているはず。必見です!

Gambas al ajillo

エビのニンニクオイル炒め



材料

エビ …… 小エビなら15尾程度
 (今回はブラックタイガー10尾)
 オリーブオイル…エビがひたひたに浸かる程度
 にんにく…2片
 鷹の爪 ……1本



ガンバス・アル・アヒージョ

エビをオリーブオイルで煮た(！)料理。にんにくの香ばしいオイルをパンにつけて食べれば、この上なく幸せになります。マドリッドには La Casa del Abuelo という有名なエビのお店がありますが、昔ながらのエビの tapas が楽しめます。思い出すとヨダレが出てきます！ほんとうに簡単に作れるレシピなので、さっと作ってワインと一緒にめしあがれ！

作り方

1. エビは皮をむいて背わたをとり、塩をふる。水気が出たらクッキングペーパーなどでふきとる。
2. ニンニクは薄切りにする。
3. カスエラという耐熱陶器鍋か、フライパンを用意。エビが浸かるくらいたっぷりのオリーブオイルと、ニンニク、鷹の爪を鍋に入れる。
4. 鍋を弱火にかける。火加減はオリーブオイルを「煮る」感じで。
5. ニンニクに薄く色が付いたらエビを加える。
6. エビのうまみがオイルにしみ出て、オイルが白濁してくる。
7. エビに火が通ったらできあがり。



今回は小エビが用意できず、どこでも手に入る冷凍ブラックタイガーを使いました。生のエビならもちろん美味しいけれど、冷凍エビでも殻付きエビを用意し、皮をむいて塩揉みして軽く水で洗うと臭みをとれます。オリーブオイルはバージンエキストラより、普通のオリーブオイルがおすすめです。火は弱火に。にんにくが焦げないように注意しましょう。エビのうまみが出たオイルは絶品です！実はこのオイルを使って、アスパラガスを炒めてみたら、これまた美味しく感激！どうぞお試しください！



LA BUENA PELICULA

VOLVER

ボルベール〈帰郷〉

この映画を通して、私は人生の
パズルに“死”というピースを
はめることに成功した。

—ペドロ・アルモドバル

監督・脚本：ペドロ・アルモドバル
 製作：アウグスティン・アルモドバル
 撮影：ホセ・ルイス・アルカイネ
 音楽：アルベルト・イグレシアス
 出演：ペネロペ・クルス、カルメン・マウラ、
 ロラ・ドゥエニャス
 2006年/スペイン/110分/カラー/

2006年カンヌ映画祭最優秀女優賞(ペネロペ・クルス他6人の出演女優)・最優秀脚本賞受賞/ヨーロッパ映画賞 監督賞・女優賞・撮影賞・作曲賞・観客賞 最多5部門受賞/ナショナル・ボード・オブ・レビュー賞 外国語作品賞受賞/アカデミー賞主演女優賞ノミネート

「オール・アバウト・マイ・マザー」「トーク・トゥー・ハー」に続く女性讃歌3部作の最終章は、「母・娘・孫」3世代にわたる女性たちの揺れ動く心を描いた感動作。

15歳の娘と失業中の夫とマドリッドで暮らすライムンダ(ペネロペ・クルス)は、スペインの太陽のように情熱的な女性。ある日彼女に二つの死が降りかかる。娘のパウラが義父を台所で刺殺してしまったのだ。娘を守るため夫の死体をなんとかしようとする彼女に、今度是最愛の叔母が亡くなったという知らせが届く。一方でライムンダは、故郷ラ・マンチャで数年前に火事で焼死したはずの母(カルメン・マウラ)の姿を見た、という噂を耳にする。

生き返ったのか、幽霊なのか。しかし、ついに彼女の前に現れた母には、もっと衝撃的な秘密があった。

映画の中で、フラメンコのブレリアーのリズムで歌われるタンゴの名曲「ボルベール/望郷」は、フラメンコ歌手エストレージャ・モレンテの歌唱。心に響く歌声と共に、観客は作品の中の「娘たち」に自分を重ね合わせる。ペネロペ・クルスは、なんと「つけ尻」をして美しく逞しい母親を熱演。この作品で、3世代の6人の女優たち全員がカンヌ映画祭最優秀主演女優賞を獲得するという快挙を成し遂げた。



発売元/販売元：
 ギャガ・コミュニケーションズ
 問い合わせ先：03-3509-7625
<http://www.gaga.ne.jp/>
 価格：4,935円(税込)

(C) EL DESEO, D.A, S. L. U. M-50529-2005



このページの商品はすべてパソコンから購入出来ます。



限定
2着!

茶・紫ボランテ
¥19,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(S~L)

商品
番号 9K 01

2色使いがオシャレなボランテ。手触りのいい
ジャージー素材は着心地も抜群。

マーメイドファルダ・青シースルー
¥15,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(S~L)

商品
番号 9K 02

上は青のシースルー地、下は黒のスカートの2枚重
ね。シースルー地をつまんで踊ると華やかな雰囲気
に。素材はポリエステル。



限定
3着!



マーメイドファルダ・茶色柄
¥14,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(S~L)

商品
番号 9K 03

手触りのいい光沢感のある素材。綿・ポリエステル
テラ混合。

マーメイドファルダ・グレイ
¥13,000(税込)
サイズ/フリーサイズ(S~L)

商品
番号 9K 04

練習着としてオススメなジャージー素材。お手
頃価格です。



限定
5着!

カシュクール
¥7,900(税込)
色/白(写真)・青・赤・黒
サイズ/S、M、L、XL
(表参照)

商品
番号 9C 01

ウエストをひもで絞っ
て着るカシュクール。
ポリエステルニットな
ので動きやすさバツグ
ン!



ポンチョ
¥18,000(税込) 商品
番号 9C 03
色/赤

スペインで流行の兆し。素材はポリエステル。

無地ファルダ
¥12,000(税込)
色/ワイン(写真)・青・赤・黒
サイズ/S、M、L、XL
(表参照)

商品
番号 9C 02

ファルダの素材はポリ
エステルニット。ウエ
ストはゴム仕様。
初心者の方、最初に買
う一枚としておすす
め。ベーシックなデザ
インは練習に、衣装に
重宝します!

ファルダ、レオタード サイズ表

サイズ	身長	体重
S	150~160cm	43~51kg
M	157~167cm	50~58kg
L	165~175cm	57~66kg
XL	170~180cm	65~74kg

ファルーカ
オリジナル

オリジナル

Tシャツ
¥3,000(税込)
サイズ/男女兼用
150cm・S・M
商品
番号 FT 01



商品
番号 FT 02

オリジナル

Tシャツ
¥2,520(税込)
サイズ/男女兼用
150cm・S・M・L
商品
番号 FT 02

Tシャツ サイズ表

サイズ	150cm	S	M	L
肩丈	60	66	70	74
身巾	43	49	52	55
袖丈	17	19	20	22

女性はSサイズ、
150cmサイズが標準です

アパニコ 商品
番号 9C 04
¥5,000(税込)
(ケース付き ¥6,500(税込))
色/白・黒・赤
サイズ/27センチ

持ちやすい27センチ。
片面手書きのアパニコです。



アパニコケース
オプションでアパニコ専用
ケースが付けられます。

●ご注文・お問い合わせはWEBショップサイト・Eメール・FAXにてお願いします

<http://www.flamenco-farruca.jp/shop/>

E-mail: info@flamenco-farruca.jp

FAX. 03(5213)5853

Step1

ご注文

- WEBサイトから直接ご注文いただけます。
- Eメール、FAXでのご注文
- ①お名前、②住所、③電話番号、④FAX番号、⑤Eメール
アドレス、⑥商品名と商品番号(サイズ、色、ピアスがい
ヤリングかなどをご指定ください)、⑦個数を明記して、
EメールかFAXでお送りください。
(FAX用申込み用紙は、WEBサイトからダウンロード
できます)

Step2

確認
メール

- ご注文内容、金額
振込先をメール
またはFAXで、
お送り致します。

Step3

お支払

- お支払いは、前払い制
となります。注文確認メ
ールで合計金額をお知らせ
いたしますので、指定銀
行口座にお振り込みくだ
さい。(振込手数料はお
客様負担にてお願いいた
します)

Step4

お届け

- お支払い完了後、14日以内
に商品を送付いたします。(送
料はお客様負担とさせていた
だきます)
レオタード、ファルダ、カシュク
ールについては受注発注になり
ますので、お届けに2ヶ月弱
かかる場合がございます。

■「フラメンコライブ IN Gu★Gu Cafe」

日時：5月24日(土)・25(日) ※時間等詳細は近日HPにて
会場：Gu★Gu Cafe (大阪/吹田市)
料金：¥5,000
出演：B=稲田進、柳光みゆき、吉田久美子 C=高岸弘樹 G=東勇人
問合せ：090-6822-8910 企画・篠原

■森田志保「大阪クルージュ」

内容：タラント中級/7月18日(金)~21日(月)13:00~14:30(全4回6h) テクニカ+プレリア初・中級/7月18日(金)・19日(土)18:15~19:45 7月20日(日)・21日(月)15:00~16:30(全4回6h) アレグリアス中級/7月18日(金)・19日(土)20:00~21:30 7月20日(日)・21日(月)17:00~18:30(全4回6h)
会場：ホールジュン (大阪/福島)
料金：全6H ¥25,000 (タラント、テクニカ+プレリア、アレグリアス 各クラス共) 日割¥6,500
問合せ：0422-20-5898 トルネージュ※お申し込みは6/20(金)より開始・各クラス定員20名

3月のショー・ライブ

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時：3月21日(金) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスペランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)
出演：B=鴨下和美、阿部碧里、松田悦子 G=今田央 C=大橋範子
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスペランサ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時：3月21日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：C=アギラール・デ・ヘルス B=和田裕子、水野直子、大城明子、中村太香子 G=鈴木淳弘
問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時：3月22日(土) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスペランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付) 出演：B=白坂智子、杉原敦子、今井麻未 G=内藤信 C=三谷浩子
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスペランサ

■MONKEY-POD「カンテライブ」

日時：3月23日(日)
会場：中野モンキーパッド (東京/中野)
料金：ショーチャージ¥1,500(タバコ、ドリンクは当日各500円)
出演：C=濱田吾愛、福田加弥子 G=小倉誠司
問合せ：03-3389-2939 MONKEY-POD (日中は090-1457-8903)

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時：3月23日(日) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスペランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付) 出演：B=鍛冶陽子、鍛冶陽子 フラメンコ教室

G=小原正裕 C=川島桂子
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスペランサ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時：3月26日(水) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：B=森田志保、里有利子、松井綾乃、板倉匠、重田かおる、神谷真弓 G=柴田亮太郎 C=今枝友加
問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■ファミリア「フラメンコショー」

日時：3月26日(水) 第1部19:00 第2部21:00
会場：Familia (東京/高田馬場)
料金：ショーチャージ¥500
出演：G=長谷川暖 C=高橋愛夜 B=斉藤恵子、吉田久美子、島崎りの
問合せ：03-5155-6380 ファミリア

■ファミリア「フラメンコショー」

日時：3月27日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場：Familia (東京/高田馬場)
料金：ショーチャージ¥500
出演：G=長谷川暖 C=今枝友加 B=小林泰子、松島かすみ、篠田三枝 P=里有利子
問合せ：03-5155-6380 ファミリア

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時：3月28日(金) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスペランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付) 出演：B=割鞘憂羅、高岡テラ、ナルミソラ、渡部貴子、高梨奈穂 G=三澤勝弘、逸見豪 C=三澤敦子
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスペランサ

■「プレステージ特別企画フラメンコライブ」

日時：3月29日(土) 第1部18:15 第2部19:45
会場：プレステージ (東京/後楽園)
料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)
出演：G=片桐勝彦、今田央 C=川島桂子、アントニオ・サンルーカル B=高橋英子、伊集院史朗、稲田進
問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時：3月29日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：B=公家千彰、宮田由紀枝、久保美也子 G=稲津精一 C=那須慶一
問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■エスペランサ「フラメンコライブ」

日時：3月29日(土) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスペランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)
出演：B=荻野リサ、斎藤恵子、井上泉 G=逸見豪 C=ダニエルニコ
問合せ：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスペランサ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時：3月30日(日) 第1部18:15 第2部19:45

会場：プレステージ (東京/後楽園)
料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)
出演：G=片桐勝彦、石井奏碧 C=川島桂子、水落麻理 B=吉田光一、大塚塚代、本田恵美
問合せ：03-5684-0531 プレステージ

4月のショー・ライブ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時：4月3日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：B=小林理香、吉田光一、矢野久美子、若月志保 G=山中英樹、逸見豪 C=柏山美穂
問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■[SABADO FLAMENCO Vol.64]

日時：4月5日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥2,625 (完全入替制)
出演：B=[Arte y Solera舞踊団] 東陽子、工藤朋子、末木三四郎 C=瀧本正信 G=柴田亮太郎、こうずけうじ
問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■[Domingo FLAMENCO Vol.102]

日時：4月6日(日) 第1部18:30 第2部20:00
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演：B=斎藤尚子、松田悦子、小熊郁子、篠崎麻由美 C=那須慶一 G=小林亮
問合せ：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「楽屋ライブ」

日時：4月6日(日) 第1部18:30 第2部20:00
会場：楽屋 (東京/中目黒)
料金：ショーチャージ¥2,500
出演：G=齋藤誠 (From名古屋) C=川島桂子 B=影山奈緒子、柿崎祥子、松彩果、大塚塚代、庄子裕子
問合せ：03-3714-2607 楽屋

■「プレステージ特別企画フラメンコライブ」

日時：4月11日(金) 第1部19:15 第2部20:45
会場：プレステージ (東京/後楽園)
料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)
出演：G=金田豊、片桐勝彦 C=川島桂子、アントニオ・サンルーカル B=土井まさり、稲田進、井山直子、板倉匠
問合せ：03-5684-0531 プレステージ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時：4月12日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：G=レオ・モリーナ C=矢野佳子 B=杉本明美、高塚亜美、友野阿祐美、浅見礼子、関川真紀、斎藤裕子、佐野舞
問合せ：03-3806-5017 アルハムブラ

■「FLAMENCO Live!」 in 1111

日時：4月12日(土) 第1部19:30 第2部21:30
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥3,150 (通しの場合は¥5,250/SpringSpecialdays限定のおみやげ付)
出演："MESA REDONDA group of Flamenco" P15へ続く

Benito Garcia Flamenco Studio
ベニート ガルシア・フラメンコスタジオ
http://www.benitogarcia.jp/

スペイン人の先生が丁寧に教えます
レッスンは先生が堪能な日本語で指導します
見学・体験レッスン無料! 随時受付中!
各クラス定員13~15人の少数クラスです

◎ライブ情報◎ 4月12日 ノヴェンバー・イレブンス
5月23日 プレステージライブ
6月1日 スタジオ発表会 in 王子北とびあ

東京都北区赤羽 2-53-3 山本ビル1F
JR 赤羽駅徒歩5分/南北線赤羽岩淵駅徒歩2分
Tel:03-6276-8787
e-mail: info@benitogarcia.es

キャンペーン
4月1日~6月30日
・入会金 50%OFF
・お友達からのご紹介は
入会金 OFF

ALHAMBRA
SPANISH RESTAURANT & FLAMENCO

フラメンコ・ステージ
毎週 水・木・金・土
19:00 & 21:00

西日暮里駅 0分
●ご予約 03-3806-5017 (店)
●募集係 090-7832-5404 (永山)
HP http://www.alhambra-spanish.com/
E-mail yoyaku@alhambra-spanish.com

毎月第2日曜日に開催
セビジャーナスを踊ろう!
ステージ貸出無料
♪ペーニャ・フラメンカ♪

ホール/リサイタル公演 他

■すみだ芸術祭～すみだの芸術家の夢の饗宴～

日時：4月6日(日) 17:00開演
会場：曳船文化センターホール(東京/江東区)
料金：¥3,000(前売¥2,500)
出演：B=鴨下和美、菊川、松本、岸野、道堯、和田、宮田、古屋、芹田 C=大橋範子 G=内藤信
問合せ：03-3624-8673 Avenue編集委員会

■～Lola la Gaditana sal va derramando y sus ninas con arte la van pisando～ ロラ・デ・カディスを囲んで

日時：4月13日(日) 12:30開演予定
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)
料金：¥7,000
出演：C=Antonio Sanlucar G=Agustin de la Fuente B=Lola de cadiz、影山奈緒子、上飯洋子、斉藤恵子、島崎りの、井山直子、吉田久美子、小林泰子、井上泉
問合せ：LolaGaditana@aol.com (Email)

■ENRIQUE "EL EXTREMENO" PRESENTA 7人舞 GARRA CORAZON y ANGEL

日時：4月26日(土) 18:00開場 18:30開演
会場：ナカノZERO大ホール(東京/中野)
料金：指定¥6,000(自由¥4,500円)
出演：C=ENRIQUE "EL EXTREMENO" (ゲスト)、MIGUEL DE BADAJOZ G=AGUSTIN DE LA FUENTE 他 B=浅見純子、入交恒子、大塚香代、影山奈緒子、河内さおり、小林泰子、森田志保(50音順)
問合せ：03-3449-8454/info@iberia-j.com 株式会社イベリア

■小島章司フラメンコ2008『越境者』～ Allende Las Fronteras～

日時：5月9日(金) 19:00開演/10日(土) 15:00開演 & 19:00開演/11日(日) 15:00開演(開場は各公演開演30分前)
会場：俳優座劇場(東京/六本木)
料金：全席指定¥10,000
出演：B=小島章司、ダビ・ロメーロ、エバ・サンチャゴ、ルベン・カスターニョ G=チクエロ、サルバ・デ・マリアフラビオ・ロドリゲス C=エル・ビクーオ、マティアス・デ・パウラ 他
問合せ：03-3498-4512 小島章司フラメンコ舞踊団

■Cielo Azul 緞地陽子フラメンコリサイタル 「道-El Camino」

日時：5月18日(日) 12:30開場 13:00開演
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)
料金：¥5,500(前売¥5,000) 1ドリンク付
出演：B=緞地陽子 C=川島桂子、有田圭輔 G=小原正裕、金田豊
問合せ：090-1798-4551 緞地

イベント/キャンペーン 他

■スパークリングフラメンコ(レガスマつり 2008内/ミニライブ&体験)

日時：4月5日(土) 14:00頃～夕方
会場：新宿コスミックセンター(東京/新宿)

料金：無料
出演：B=さなり・順子 G=未定
問合せ：03-3372-3726 さなり・順子フラメンコ教室

■フラメンコ探検2008(ミニライブ&体験レッ スン)

日時：4月20日(日) 13:30～15:00
会場：スタジオ イリス(東京/墨田区)
料金：¥2,000
内容：13時からの受付ののち、フラメンコファッションショー&ミニライブ(B=鴨下和美、南川、宮田)を開催。簡単な体験もあり、レクチャー&質疑応答などフラメンコ探検ができる催し。
問合せ：03-3634-3888 スタジオ イリス

■空間「結」ロサ・ブランカ ライブ

日時：5月4日(日) 15:00開演
会場：空間「結」(東京/江東区)
料金：無料
出演：フラメンコサークル「ロサ・ブランカ」
問合せ：03-5606-3546 空間「結」

■2008あさおサークル祭

日時：5月24日(日) 16:00開演
会場：麻生市民館・大ホール(神奈川/麻生市)
料金：無料
出演：B=「フラメンコサークル リリアフラメンカ」池谷香名子、鈴木旗江、中西ゆかり、他 C=濱田吾愛、水落麻理 C&G=須田隆久 G=荻野慎也
問合せ：kanakito0630@hotmail.com (E-mail)/090-3930-8529 池谷

■スタジオカルメン「オープン1周年記念キャン ペーン」

期間：6月1日(日)～6月30日(月) 営業時間10:00～21:00
場所：東京都昭島市(JR拝島駅より徒歩7分)
内容：貸スタジオA室の使用料を期間中20%OFF(レギュラーは10%OFF) 4月1日よりTELまたはFAXにて受付開始
問合せ：090-6565-2899 (FAX: 042-544-2834) スタジオ カルメン

教室発表会

■片岡由起子フラメンコスタジオ・第14回発表会

日時：5月3日(土) 第1部17:15 第2部19:00(未定)
会場：江戸川区総合文化センター(東京/江戸川区)
料金：¥3,000
出演：B=スタジオ生徒82名、片岡由起子 C=アギラール・デ・ヘレス、手塚環 G=山崎まさし、今田央
問合せ：03-5694-3670 スタジオレプロテ

■「Fiesta 2008」

日時：5月3日(土) 13:00開演
会場：新宿エル・フラメンコ(東京/新宿)
料金：指定¥4,500(前売¥4,000) 自由¥3,500(前売¥3,000)
出演：B=アルテフラメンコ舞踊学院生 G=三澤勝弘、金田豊 C=遠藤あや子、川島桂子
問合せ：03-3715-9650 アルテフラメンコ舞踊学院

■スタジオトルネージョ・森田志保フラメンコ発 表会

日時：5月10日(土) 17:30開場 18:00開演/11日

(日) 15:30開場 16:00開演
会場：前進座(東京/吉祥寺)
料金：¥3,500(前売¥3,000)
出演：C=アギラール・デ・ヘレス、石塚隆光 G=俵英三、西井つよし、大島紳之 Per=朱雀はるな P=吉田光一、板倉匠 B=スタジオトルネージョ生徒
問合せ：0422-20-5898 スタジオトルネージョ

■Canasta-Xeres Flamenco Vivo en ESPERANZA

日時：6月8日(日) 17:00予定
会場：カサ・デ・エスぺランサ(東京/高円寺)
料金：¥2,500
出演：B=島村香フラメンコ教室生徒 C=今枝友加 G=小林亮
問合せ：kaorita_shima@hotmail.com (Email)

■Estudio TETE 第4回発表会

日時：6月8日(日) 17:30開場 18:00開演予定
会場：横浜市市民文化会館・関内ホール(神奈川/横浜)
料金：全席自由¥3,000
出演：Estudio TETE一同
問合せ：045-212-9279 Estudio TETE

関東外エリア

■タブラオ ミ・ヴィダ「フラメンコライブ」

日時：毎週金・土・日曜日(金・土/第1部19:00・第2部21:00 日/第1部18:30・第2部20:30)
会場：タブラオ ミ・ヴィダ(大阪/心斎橋)
料金：ショーチャージ¥3,500(オードブル、1ドリンク付)
出演：B=市川恵子、帝塚山スタジオ舞踊団 他 C=エンリケ・エレディア、奥林秀晃、松林由美 他 G=土橋幸男、伊達ちづ子、今井晴夫 他
問合せ：06-6211-0070 タブラオ ミ・ヴィダ

■第7回アレグリア フラメンコフェスティバル 「Desafio」

日時：4月13日(日) 16:00～(全3幕)
会場：愛知芸術劇場・大ホール(三重/松阪市)
料金：一般¥2,500(中学生以下無料)
出演：B=クリスティーナ・モラレス(Tito)、アレグリア生徒一同 C=ホルヘミリアケオ、Tito G=ホセ長嶋、トマス小川
問合せ：0598-56-9669 アレグリア

■Navilalshikawa flameoco live vol.3 「Inspiracion」

日時：5月9日(金) 19:00開場 19:30開演
会場：愛知芸術劇場 小ホール(愛知/名古屋市)
料金：¥6,000(前売¥5,500)
出演：B=ナビラ石川、山本直子、ナビラ石川舞踊団 C=石塚隆光 G=伊集院貞敏、久保守 P=未定
問合せ：090-9727-1113 ナビラ石川舞踊団

■大下まゆみフラメンコ教室発表会 Vol.11

日時：5月24日(土) 14:00開演
会場：宇都宮市文化会館・大ホール(栃木/宇都宮市)
料金：指定¥2,500 自由¥2,000
出演：B=大下まゆみフラメンコ教室生徒 C=アギラール・デ・ヘレス、加藤直敬 G=ゴンサロ大下、ゴンサロ大下ギター教室生徒
問合せ：028-665-3150 フラメンコスタジオ カベルシータ・ロハ

踊りたいのに場所がない 見せたいのに機会がない
そんな方々を応援します
気軽に電話を!!

平日に限りフロアを提供致します
もちろん無料!



CASA DEL GUAPU
~ SPAIN BAR & TAPAS ~
豊島区西池袋3-30-3 西池本田ビル1階 JR池袋駅西口より徒歩3分
電話：03-5979-2371



CASA DEL BUERO
~ SPAIN BAR & TAPAS ~
渋谷区宇田川町13-16 コクサイビルA館B1F JR渋谷駅ハチ公口より徒歩5分
電話：03-5784-0663

ワンドリンク
プレゼント

「ファルーカ見ました」で、
ご来店の皆様全員に
乾杯ドリンクサービス!

問合：03-3806-5017 アルハムブラ

■「Domingo FLAMENCO Vol.105」

日時：5月11日(日) 第1部18:30 第2部20:00
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演：B=浅見純子、吉成侯子、宮野ひろみ C=高橋愛
夜 G=山崎まさし Vio=平松加奈
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「アルハムブラ」

日時：5月15日(木) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：G=石井奏碧 C=水落麻理 B=川崎裕子、山下怜子、板倉匠
問合：03-3806-5017 アルハムブラ

■「ロラ・デ・カディスと仲間たち」

日時：5月16日(金) 第1部19:15 第2部20:45
会場：プレステージ (東京/後楽園)
料金：ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)
出演：G=片桐勝彦 C=アントニオ・サンルーカル B=ロラ・デ・カディス、小林奏子、福山奈穂、井上泉、吉田久美子
問合：03-5684-0531 プレステージ

■「ライブ アル アンダールス」

日時：5月17日(土) 第1部18:30 第2部19:30
会場：スタジオ アル アンダールス(東京/高田馬場)
料金：¥3,000(予約制/ドリンク・パー付)
出演：スパイラルノーツ Sitar=Aki Ueda G=伊集院真敏 Vio=三木重人 Tabla=U-Zhaan フラメンコ B=安田光江 他
問合：03-3209-7039 安田光江フラメンコ塾

■「SABADO FLAMENCO Vol.68」

日時：5月17日(土) 1部19:30 第2部21:00
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演：B=高野美智子、保母直子、小川愛 C=川島桂子 G=盛植俊介

問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「フラメンコ音楽企画ライブ」

日時：5月18日(日) 第1部18:15 第2部19:45
会場：プレステージ (東京/後楽園)
料金：ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)
出演：G=柴田亮太郎 B=谷朝子、稲田進、板倉匠、高木亮太 C=石塚隆充、今枝友加 Vio=香月さやか
問合：03-5684-0531 プレステージ

■「Domingo FLAMENCO Vol.106」

日時：5月18日(日) 第1部18:30 第2部20:00
会場：ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金：ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演：B=有坂夢子、大野環、橋本菜穂美、林鏡子 C=大淵博光 G=山崎まさし
問合：03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「シェリークラブ Cante Flamenco en Vivo [Lo Jondo Vol. 3] ~フラメンコは歌い、シェリークラブは語る~」

日時：5月20日(火) 19:30開場 20:00開演
会場：シェリークラブ (東京/銀座)
料金：¥3,500(前売¥3,000) 1ドリンク&カップタバス付
出演：C=石塚隆充
問合：03-3572-2527 シェリークラブ

■「アルハムブラ」

日時：5月23日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場：アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金：ショーチャージ¥500
出演：B=小形衣里、長谷川真理、舞田葉子、皆川尚子 G=小原寛 C=柏山美穂 P=ホセ大西
問合：03-3806-5017 アルハムブラ

■「Pasion Flamenca en SOLEADO」

日時：5月24日(土) 第1部19:30 第2部21:00
会場：すべいん割烹SOLEADO (神奈川/相模原市)
料金：ショーチャージ¥4,200 (通しの場合¥5,250) 1ドリンク&食事付
出演：B=小島裕子、川崎裕子、守屋理沙 C=佐々木紀子 G=淵崎昭彦

問合：042-752-3513 すべいん割烹SOLEADO

6月のショー・ライブ

■「エスぺランサ」

日時：6月20日(金) 第1部20:00 第2部21:15
会場：カサ・デ・エスぺランサ (東京/高円寺)
料金：¥4,000 (割引券利用¥500 OFF/1ドリンク・1プレート付)
出演：B=後藤めぐみ、井上泉、中谷泉、G=小倉誠司、C=川島桂子
問合：昼03-3383-0246 セルバ 夜03-3316-9493 カサ・デ・エスぺランサ

■「グラン・デセオ」

日時：毎週金・土曜日 第1部20:00 第2部21:15
会場：グラン・デセオ (東京/八王子)
料金：ショーチャージ¥1,000
内容：毎週の出演者はHPにて→http://www.deseo.jp
問合：042-639-1877 グラン・デセオ

ライブ情報掲載します!(無料)

お店、教室のライブ・イベント情報をFarrucaにて掲載いたします。下記掲載項目をご記入の上「ファルカ・ライブ・イベント情報係」宛にメールまたはFAXでお送りください。なお、多数の場合は、先着順にて掲載させていただきます。

締め切り：2008年5月31日(土)

次号での掲載：2008年7月~9月の情報

メール info@flamenco-farruca.jp

FAX 03-5213-5853

■掲載項目①ショータイトル (もしくは店名(教室名)+ライブ・発表会) ②日時③会場④料金⑤出演者⑥問い合わせ電話番号

※Web上からの申込み、及びFAX申込書のダウンロードは、ファルカホームページで実施中

スペイン語・カタラン語・英語—エルリンセ

EL LINCE
エルリンセ(山猫)



プライベートクラス

大人 1時間 3,000円
50回以上 1時間 2,500円
100回以上 1時間 2,000円

子供クラス 1時間 2,500円
50回以上 1時間 2,000円
100回以上 1時間 1,500円

グループクラス(月曜日から土曜日まで)

午前10:00~13:00 午後18:00~21:30
月10,000円でレッスン受け放題
(45歳以上月8,000円!)
月4回 8,000円
(45歳以上6,000円)

フラメンコ(サルサ・タンゴ)を学ぶためのスペイン語クラス
月4回 月謝5,000円(3人から)

グループクラス
子供クラス
初めての方
見学無料

iHola!
楽しみながら
スペイン語を
学びましょう!

EL LINCE TACHIKAWA NEW OPEN! ★最初のお客様には楽しいプレゼントを差し上げます!

TEL.042-659-2807

JR 八王子駅徒歩 8 分
京王八王子駅徒歩 3 分

メール: paraellince@gmail.com または librerialince@yahoo.co.jp
八王子市明神町 2-23-13 セントクラリッチ 102

エルリンセでは、日曜日に無料で、スペインの映画を見たり、
スペイン料理を勉強する事もできます!



バレンシア出身の
アントニア先生



4月ライブP12続き

B=ベニート・ガルシア、高村康子、梶山彩沙 C=森
薫里 G=鈴木淳弘、鈴木一義 Vio=三木重人
Bass=豊田弘一 Cahon=今村真人
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「リンコンフラメンコ」

日時: 4月12日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場: サラ・アングアルサ (東京/恵比寿)
料金: ショーチャージ¥3,000 (通しの場合¥5,000)
出演: G=アグスティン・デ・ラ・フェンテ C=エンリ
ケ・エル・エストレメーニヨ B=山下怜子、松井綾
乃、重田かおる、板倉匠
問合せ: 03-3448-1271 サラ・アングアルサ

■「Domingo FLAMENCO Vol.103」

日時: 4月13日(日) 第1部18:30 第2部20:00
会場: ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金: ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200/
SpringSpecialdays限定のおみやげ付)
出演: B=[岡本倫子スペイン舞踊団] 大塚香代、塩川朋子、
太田マキ、荻村真知子 C=大淵博光 G=山崎まさし
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 4月18日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: B="Tornado" 小林弘子、相田瑞穂、関口久
美子、広瀬麻奈 C=永湯三貴生 G=鈴木淳弘
Flute=佐々木法子
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

■プレステージ「フラメンコライブ」

日時: 4月19日(土) 第1部18:15 第2部19:45
会場: プレステージ (東京/後楽園)
料金: ショーチャージ¥4,000(フリードリンク付)
出演: G=柴田亮太郎 C=川島佳子、高橋愛夜 B=浅見
純子、鍛地陽子、荻野リサ
問合せ: 03-5684-0531 プレステージ

■「SABADO FLAMENCO Vol.65」

日時: 4月19日(土) 第1部19:30 第2部21:00
会場: ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金: ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200/
SpringSpecialdays限定のおみやげ付)
出演: B=島村香、河内さおり、乾真由 C=那須慶一
G=小林亮
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■MONKEY-POD「フラメンコライブ」

日時: 4月20日(日)

会場: 中野モンキーパッド (東京/中野)
料金: ショーチャージ¥1,500(タバコ、ドリンクは当日各500円)
出演: B=マミーニヤ、吉岡弥生 C=濱田吾愛 G=荻野慎也
問合せ: 03-3389-2939 MONKEY-POD (日中は090-
1457-8903)

■「プレステージ特別企画フラメンコライブ」

日時: 4月20日(土) 第1部18:15 第2部19:45
会場: プレステージ (東京/後楽園)
料金: ショーチャージ¥4,500(フリードリンク付)
出演: G=ダビ・ラインフェスタ、片桐勝彦 C=川島佳
子、森薫里 B=滝沢恵、水村繁子、権弓美
問合せ: 03-5684-0531 プレステージ

■しゅりークラブ Cante Flamenco en Vivo 「Lo Jondo Vol. 2」～フラメンコは歌い、シ ェリーは語り～

日時: 4月24日(木) 19:30開場 20:00開演
会場: しゅりークラブ (東京/銀座)
料金: ¥3,500 (前売¥3,000) 1ドリンク&カップタパス付
出演: B=高岸弘樹
問合せ: 03-3572-2527 しゅりークラブ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 4月25日(金) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: B=関口京子、河内さおり、星優子、鉢須裕子
G=今田央 C=川島佳子
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

■「SABADO FLAMENCO Vol.66」

日時: 4月26日(土) 第1部19:30 第2部21:00
会場: ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金: ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演: B=井口裕香里、橋本菜穂美、西本加奈子、金井久
美(アロンソ舞踊団) C=鞆掛和子 G=盛植俊介
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■「Pasion Flamenca en SOLEADO」

日時: 4月26日(土) 第1部19:30 第2部21:00
会場: すべいん割烹ソレアド (神奈川/相模原市)
料金: ショーチャージ¥4,200 (通しの場合は¥5,250) 1
ドリンク&食事付
出演: B=本田恵美、保母直子、守屋理沙 C=矢野佳子
G=石井奏碧
問合せ: 042-752-3513 すべいん割烹SOLEADO

■「Piano Flamenco」

日時: 4月27日(日) 17:30開場 18:00開演
会場: 公園通りクラシックス (東京/渋谷)

料金: ¥2,500 (1ドリンク付)
出演: Piano=安藤紀子 Per=アルフレッド・フローレ
S=G=辻本雅寛
問合せ: 0422-31-3464 OFFICE ANN

■「Domingo FLAMENCO Vol.104」

日時: 4月27日(日) 第1部19:15 第2部20:30
会場: ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金: ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演: B=林順子、権弓美、伊集院史朗 C=那須慶一
G=鈴木淳弘 Vio=平松加奈
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 4月30日(水) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: B=阿部碧生、峰須夕子、西川千鶴、川原治子
C=大淵博光 G=こうざゆうじ
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

5月のショー・ライブ

■「楽屋ライブ」

日時: 5月2日(金) 第1部19:30 第2部21:00
会場: 楽屋 (東京/中目黒)
料金: ショーチャージ¥2,000
出演: B=谷朝子、小島裕子、中谷泉 G=石井奏碧 C=
高橋愛夜
問合せ: 03-3714-2607 楽屋

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 5月3日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: B=濱本ありみ、スタジオメスキータ舞踏団 C=
ダニエル・リコ G=盛植俊介
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 5月7日(水) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: C=エンリケ坂井 G=小倉誠司 B=本多二葉、佐
藤聖子、山谷祐子、田中洋江
問合せ: 03-3806-5017 アルハムブラ

■「SABADO FLAMENCO Vol.67」

日時: 5月10日(土) 第1部19:30 第2部21:00
会場: ノヴェンバー・イレブンス1111 (東京/赤坂)
料金: ショーチャージ¥2,625 (通しの場合は¥4,200)
出演: B=宮田由起枝、潮岡ひとみ、遠藤美穂 C=水落
麻理 G=小林亮
問合せ: 03-3588-8104 ノヴェンバー・イレブンス1111

■アルハムブラ「フラメンコライブ」

日時: 5月10日(土) 第1部19:00 第2部21:00
会場: アルハムブラ (東京/西日暮里)
料金: ショーチャージ¥500
出演: G=レオ・モリーナ C=森薫里 B=杉本明美、富樫亜
美、友野阿祐美、浅見礼子、関川真紀、斎藤裕子、佐野舞

■次号Farruca Vol.10は2008年6月20日(金)発行予定です

Present ◎抽選で2名様
マリア・パヘス スペイン公演パンフレット(サイン入り)

●締切2008年4月21日(月) ※本誌裏表紙の広告参照
●他にもプレゼントをご用意しました!! 詳細はファルーカHPへアクセス

応募
方法

ファルーカのホームページで受付中!
<http://www.flamenco-farruca.jp>

発表

プレゼントの発送をもって、
発表にかえさせていただきます

編集後記

■先日、我が家にリーテルのワイングラスが届きました。これで赤ワインを楽しむもう1と
思っているのですが、何と大きい…。うちのちゃぶ台にぞびえたっています。(恒) ■4月
から娘はピカピカの1年生。新しいって気持ちいい。初めてって清々しい。一方、私自身は
年々「初めて」の体験が減っているという有様。何か新しいこと始めなきゃ!(福) ■春
になると思いつく〜セビジャーナス。YouTubeでsevillanasを検索! いろんなものが見られ
ます。(まつ) ■今年の冬はキーンと寒かったですなあ。でも、もう春の気配がして来まし
たなあ。今年こそビルバオに行きたいぞ。(え) ■ファルーカのブログ始めました。今後は
Webサイトにもライブ情報を掲載して、アレコレや…Webを充実させたいと検討中。(み)

フラメンコを楽しむ人のコミュニケーションペーパー

Farruca ファルーカ Vol.9

発行日: 2008年3月20日
発行: 株式会社エムツーカンパニー
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋
2-6-2 日本教育会館7F
TEL.03-5213-5851
FAX.03-5213-5853
mail/info@flamenco-farruca.jp

STAFF
Publisher&Product Manager
南千佳子
Editorial Staff
恒川彰子、福田ようこ、まつもとなおこ
加藤恵美子
Design 荒井恵子、石井里佳
Cover Illustration 小針聡
Illustration hacy、荒井恵子、石井里佳

ファルーカに広告掲載いたします。資料請求先 TEL03-5213-5851
FAX03-5213-5853 「広告資料希望」とお書きの上、送り先住所とお名前をお知らせ下さい。

フラメンコ商品輸入販売・旅行手配 OFC

サバトス ¥9500 ~
アバニコ ¥5000 ~
コルドベス ¥4800 ~
パリージョ ¥6500 ~ 他多数あり

個人・スタジオの方ご連絡下さい。
カタログ(無料)お送りします。



TEL & FAX 03(3319)7309
E-MAIL: ofces@ofc-es.com
<http://www.ofc-es.com>

*その他スペインワイン/オリーブ/生ハムオリーブオイルなども扱っております。

マリア・パヘス舞踊団

"I am what I dance."

2006年日本で世界初演された「Sevilla」で見せ付けた、しなやかに伸びる美しい肢体とその圧倒的な存在感。「内からの踊りは神聖であり、同時に冒瀆的でもある。そして、私は踊りそのもの。」と言いつける彼女が、さらに深化したフラメンコをここに。

MARÍA PAGÉS COMPANY

Self Portrait / Volver a Sevilla

マリア・パヘス舞踊団

セルフポートレート 〈日本初演〉

2008年 5月9日 [金] 19:00 START 10日 [土] 14:00 START 開場は開演の30分前

Self Portrait Direction & Choreography: María Pagés
Poetry Readings: Mario Gas Dancers: María Pagés and Emilio Herrera, José Barrios

セビージャ 〈完全版〉

2008年 5月11日 [日] 17:00 START 開場は開演の30分前

Volver a Sevilla Choreography: María Pagés
Direction: José María Sánchez Dancers: María Pagés, María Pagés Company

Cantaores: Ana Ramón, Ismael de la Rosa
Musicians: José Antonio Carrillo, Fyty (guitar), Isaac Muñoz (guitar), Batio Hangonyi (cello), Chema Uriarte (percussion)

東京国際フォーラム ホールC (有楽町)

全席指定 S席 ¥14,000 / A席 ¥10,000
S席セット券 (9日&11日) (10日&11日) ¥26,000

※セット券はチケットスペースのみでの取り扱い。9日と10日の組合せはありません。
※未就学児の入場はご遠慮下さい。

お問い合わせ・ご予約: チケットスペース 03-3234-9999

主催: 朝日新聞社/カンパセーション 後援:  / 日本フラメンコ協会 /  企画制作: conversation カンパセーション www.conversation.co.jp

兵庫公演 セビージャ〈完全版〉5月6日 [火・休] 17:00 start 16:15 open 兵庫県立芸術文化センター 大ホール お問い合わせ・ご予約: 0798-68-0255